

2019.3.11号

[2019.3.4~2019.3.8]

## イギリス・ウィークリーレポート

(くりっ株365: FTSE100 証拠金取引)



## [取引対象株価指数]

## FTSE100

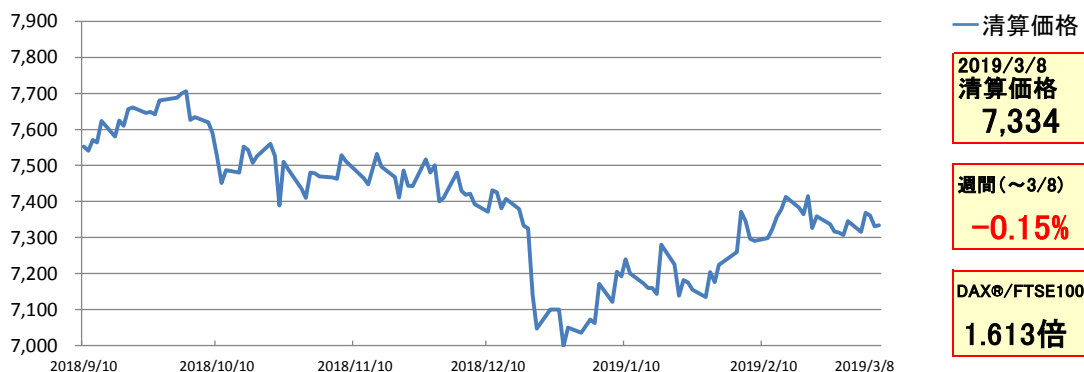
「FTSE100」は、ロンドン証券取引所に上場する株式銘柄のうち、最も時価総額が大きく流動性の高い優良企業100銘柄で構成されています。

FTSE100証拠金取引は、「FTSE100」の数値(円換算前の原数値)をもとにした価格(マーケットメーカーが提供する価格)により取引されます。「FTSE100」の数値×100円を売買単位(1枚)とし、円建てで取引が可能です。

FTSE100証拠金取引は、ポンド安を好感し上昇しましたが、その後ユーロ圏の成長率見通し引き下げが嫌気され、週間で0.15%安と小幅に3週続落となりました。

## 株式相場動向

## ◎清算価格の動き



基礎講座に月1回  
解説を掲載

## ◎先週(～3/8)の値動き

FTSE100証拠金取引は、ポンド安を好感し上昇しましたが、その後ユーロ圏の成長率見通し引き下げが嫌気され、週間で0.15%安と小幅に3週続落となりました。週前半はポンドの買い戻しが一服したことで、多国籍企業が買われ指数を押し上げましたが、7日の欧州中央銀行(ECB)理事会で、2019年のユーロ圏経済成長率見通しが下方修正され世界経済の減速懸念が強まったことで反落し、週間では大幅な下落となりました。取引時対象指数のFTSE100の構成銘柄はブリティッシュ・アメリカン・タバコや家庭用品のユニリーバ、飲料のディアジオなどが指数を押し上げましたが、金融のブルーデンシャル、クルーズ事業のカーニバル、エネルギーのロイヤル・ダッチ・シェルなどの下落が指数を押し下げました。

## 騰落率

	1週間	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	年初来	上場来(注)
FTSE100 証拠金取引	-0.15%	+0.59%	-0.50%	-2.89%	+0.41%	-4.78%	+29.64%

(注)上場日(2010年11月22日)の清算価格からの騰落率

## 基準日における各インデックスの値を100として指数化

下記の表に記載の数値は、「くりっ株365」の取引対象となる株価指数の値を基に算出しています。

	前週末の値 =100	1ヶ月前の値 =100	3ヶ月前の値 =100	6ヶ月前の値 =100	1年前の値 =100	一昨年末の 値=100	2008/9/12(注) の値=100
FTSE100	99.97	100.47	105.69	97.60	98.63	92.41	131.16
DAX®	98.76	105.05	107.87	95.59	92.73	88.70	183.77
NYダウ	97.79	101.37	104.20	97.99	102.23	102.96	222.82
日経225	97.33	103.41	99.09	93.98	98.40	92.36	172.13

(注)リーマン・ショック(2008年9月15日)の前営業日(12日の金曜日)

本レポートはお客様への情報提供のみを目的として作成したもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。実際の投資をなさる場合の最終ご判断は、お客様ご自身でご判断なさるようお願い致します。本レポートは当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本レポートを原因とするお客様の直接あるいは間接的損失および損害については一切補償には応じません。 Copyright 株式会社DZHフィナンシャルリサーチ  
本レポートは、本取引所がDZHフィナンシャルリサーチから提供を受けて公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利はDZHフィナンシャルリサーチに帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。 株式会社東京金融取引所

\* 本商品は預託すべき証拠金の額に比して取引金額が大きいいため、相場次第で差し入れた証拠金以上の損失が発生することがあります。



金融取

東京金融取引所



## 経済指標

◎今週の注目指標・イベント予定

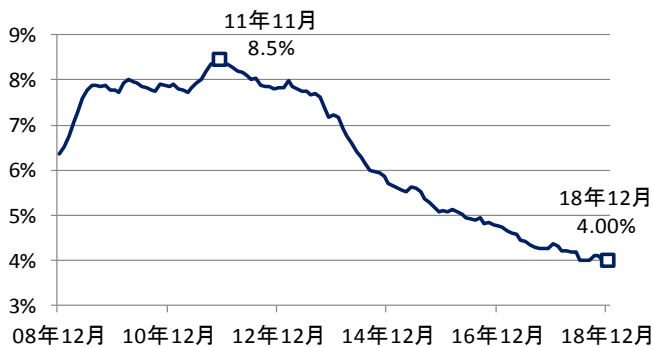
発表日	対象期間	対象国	指標名	予想	前回
2019/3/11	1月	ドイツ	鉱工業生産(前月比)	0.5%	-0.4%
2019/3/11	1月	米国	小売売上高(前月比)	-0.1%	-1.2%
2019/3/12	1月	英国	鉱工業生産(前年比)	-1.4%	-0.9%
2019/3/12	1月	英国	製造業生産(前月比)	0.0%	-0.7%
2019/3/12	1月	英国	貿易収支(GBP)	-122億	-121億
2019/3/12	2月	米国	消費者物価指数(CPI)(前年比)	1.6%	1.6%
2019/3/13	3月8日終了週	米国	EIA週間原油在庫(バレル)		706.9万
2019/3/15	2月	ユーロ圏	CPI改定値(前年比)	1.5%	1.5%

## 基礎講座

### 労働統計(2018年10~12月)~失業率は再び1975年以来的水準が続き、賃金の伸びも続く

英政府統計局が2月19日に発表した2018年10~12月の労働統計では、失業率が前回の9~11月と変わらずの4.0%となり、3カ月連続で1975年以来的の低水準となった6~8月に並びました。失業率はリーマン・ショックが起きた08年後半から翌09年前半にかけて急上昇しましたが、11年9~11月の8.5%をピークに低下基調が続いています(図表1)。一方、10~12月のボーナスを除く週平均賃金は9~11月と変わらずの前年比+3.4%となり、7~9月の+3.0%、8~10月の+3.3%から伸びが加速し、08年5~7月の+3.5%以来の水準まで上昇しています。週平均賃金の伸び率は17年に一時前年比2%を割り込んだ後に上昇ペースを速めています(図表2)。消費者物価指数(CPI)の上昇率は10~12月が2.3%となり賃金の伸びがCPIを上回る状況が続いています。

(図表1) 失業率(2008年12月~18年12月\*)



\* 当該月に終わる3カ月間。例えば、12月は10~12月。

出所：英政府統計局のデータより、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ作成。

(図表2) 週平均賃金\*\* (2013年12月~18年12月\*)



\* 当該月に終わる3カ月間。例えば、12月は10~12月。 \*\* ボーナスを除く、前年同期比。

## 配当相当額

配当相当額は、「くりっく株365」の取引時間帯終了時において、買い建玉を持つ場合に投資家が受け取り、売り建玉を持つ場合に投資家が支払うものです。

年月	2018年9月	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	今月(~3/8)
配当相当額	1,027円	1,958円	3,268円	816円	369円	5,416円	1,350円

\* 日次の配当相当額を月ごとに集計した金額(1枚あたりの金額)

## 金利相当額

金利相当額は、「くりっく株365」の取引時間帯終了時において、買い建玉を持つ場合に投資家が支払い、売り建玉を持つ場合に投資家が受け取るものです。

年月	2018年9月	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	今月(~3/8)
金利相当額	593円	843円	885円	1,167円	770円	655円	339円

\* 日次の金利相当額を月ごとに集計した金額(1枚あたりの金額)

本レポートはお客様への情報提供のみを目的として作成したもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。実際の投資をなさる場合の最終ご判断は、お客様ご自身でご判断なさるようお願い致します。本レポートは当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本レポートを原因とするお客様の直接あるいは間接的損失および損害については一切補償には応じません。 Copyright 株式会社DZHフィナンシャルリサーチ  
本レポートは、本取引所がDZHフィナンシャルリサーチから提供を受けて公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利はDZHフィナンシャルリサーチに帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。 株式会社東京金融取引所

\* 本商品は預託すべき証拠金の額に比して取引金額が大きい為、相場次第で差し入れた証拠金以上の損失が発生することがあります。